

町 長	副 町 長	教 育 長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議 打合せ 協議	文書番号	622
		決裁期日	平成25年11月19日
名 称	平成25年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議（第7回）（第8次社会教育中期計画策定委員会議）		
日 時	平成25年11月18日（月）18時30分～20時50分		
場 所	社会教育総合センター大集会室		
出席者	委員14名 {若林、佐々木(克)、長谷、仲島、稲毛、瀬川、安西、福本、須藤、本田(友)、渡辺、本田(邦)、大西、小田島} 事務局9名 (教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、川久保主査、高橋主査、飯村主任、小野主任、田中主事、小田島主事)		
内 容	<b>教育振興課長 進行</b>		
	<b>教育長挨拶</b> ；本日、第7回目の会議となりますが、ご多忙の中お集まり頂き有難うございます。外の雪も無くなり冬と言うより秋のような感じになり有難く思っています。上小の工事が遅れぎみなので、雪がなければはかどると思います。10/17・18に全国公民館研修集会有りましたが、その節は各委員にお手伝い頂き有難うございます。内容的に公民館のコンセプト「集い・学び・繋ぐ」と言う確認がありました。翌日は、スーパー塾が5つ開かれカテゴリーがありコミュニティーをどう作るか審議されました。本田委員長は会場の責任者として携わって頂きました。改めて社会教育事業の検証をしてみました、「集い」はできていると思います。「学ぶ」は公民館を中心に行っていましたが少なくなっていると思いますので、担当者に検討を指示しているところです。今日は、報告4件、協議事項1件、となっており第8次社会教育中期計画も大詰めに来ていますので原案の最後の審議をよろしくお願い致します。		
	<b>社会教育委員長挨拶</b> ；第8次社会教育中期計画原案に基づき、皆様のご審議の程よろしくお願い致します。		
	<b>本田委員長</b> ；本日のタイムスケジュール等について、事務局より説明をお願いします。		
	<b>鈴木主幹説明</b> ；会議のタイムスケジュール等を説明する。		
	<b>議題 1 報告事項</b>		
	（1）第35回全国公民館研修集会 in ぶらの北海道（兼上川管内社会教育委員・公民館運営審議会委員等合同研修会）{富良野市、10/17～18（木・金）}		
	<b>高橋主査</b> ；本田委員長が二日間に渡り参加していますので、本田委員長よりご報告よろしくお願い致します。		
	<b>本田委員長</b> ；この度は、多くの委員の参加を頂き有難うございます。教育長を始め教育委員会職員も5名出席しております。内容は、前段の教育長の挨拶と重複しますが、		

内 容	前日の 10/16 に大雪で全国の皆さんの出席が心配されましたが、850 人の参加がありました。まず、アトラクションがあり集会の宣言文が確認されました。文科省の施策説明があり、脚本家の倉本聰氏の記念講演がありました。北の峰で昭和 59 年にふらの塾を立ち上げ平成 22 年に閉講しましたが、自分の体験を基に苦労された事から知恵が出るという内容でした。翌日は、スーパー塾が開催され 5 つに分かれ行われました。吉田塾で会場の責任者として総合司会をし、二日間の有意義な研修でした。
	次回は関東甲信越栃木県で開催されます。以上、簡単ですが説明終わらせて頂きます。参加された委員で補足があればよろしくお願ひします。
	(委員から無しとの声あり)
	(2) 平成 25 年度社会教育施設整備状況について
	本田委員長；事務局より説明お願ひします。
	高橋主査説明；資料に基づき説明。
	(3) 平成 25 年度社会教育関係事業実施報告 (9 月～11 月)
	本田委員長；事務局より説明お願ひします。
	高橋主査説明；前回の会議 9/17 以降の社会教育関連の事業を 3～4 頁にて報告。
	(4) 平成 25 年度教育委員会表彰について
	本田委員長；事務局より説明お願ひします。
	高橋主査説明；資料 3 により説明。文化関係 10 件、内訳団体 1 件、個人 9 件。スポーツ関係 21 件、内訳団体 6 件、個人 15 件、合計 31 件文化の日に表彰式を行いました。
	本田委員長；内容等あらかじめ資料を配布しておりますが、何か意見等ありますか。
	無ければ報告を終わらせて頂いてよろしいでしょうか。
	(委員から無しとの声あり)
	3 その他 次回会議の日程
	本田委員長；2 協議事項の前に次回会議の日程について事務局より説明お願ひします。
	鈴木主幹説明；次回会議の日程についてお諮りしたいと思います。今年度は第 8 次社会教育中期計画策定で大幅に会議数が増えています。今回は原案を作成し 12 月は計画書の作成及び教育委員会への答申となっております。次回会議を 12 月 17 日 (火) 18 時からご参集頂きたくご提案させていただきます。
	本田委員長；事務局より提案がありました。よろしいでしょうか。
	(委員からよろしいとの声あり)
	本田委員長；第 8 次社会教育中期計画原案の最終となりますので、修正等あれば点検して頂きたくよろしくお願ひします。
	当日配布資料
	(1) 平成 25 年度読書感想文・感想画入選作品集 第 38 集
	本田委員長；事務局より説明お願ひします。
	川久保主査説明；応募総数 320 点あり、審査会を踏まえて入選作品を決定しておりますので、後程お目通しをお願ひ致します。
	2 協議事項
	(1) 第 8 次社会教育中期計画原案について (平成 26～30 年度分)
	本田委員長；事務局より説明お願ひします。

内 容	<p><b>鈴木主幹説明</b>；この後、部会会議にて話し合ってくださいますが、上富良野町教育振興基本計画と併せてパブコメでの意見はありませんでした。第2次子ども読書推進計画も意見はありませんでしたので、この原案を基に進めていきたいと思っております。本日の会議で原案を作成し、12/17の次回会議で計画書を作成し、12月の教育委員会で答申し、1月に議会への報告となります。資料4に統計的な数字を記載しますが、3月までの数字を資料編に付けたいので4月に計画書の配布を考えております。</p> <p>本日の作業は第8次社会教育中期計画案の作成となっております。2頁は計画の位置づけとなっておりますので承認事項はありません。20頁から28頁まで第7次（平成21～25年度）社会教育中期計画の検証となっております。前回までの各部会で話し合っていた報告をまとめさせて頂いており、現状・課題・評価・今後の方向性を記載しております。事前配布させて頂いておりますが、最終の修正項目について確認して頂きたいと考えております。27頁の※印についてですが、直接社会教育にではないが意見を載せてあります。29～33頁については、体系図を表記しております。頁番号の無い最後の頁ですが、評価指数を設けることに致しましたのでH30年度計画の指数を各部会で話し合ってください。教育振興基本計画と併せ、資料編として付ける予定ですので、個人情報保護の観点から委員の氏名以外は載せません。各部会の中でご審議を賜りたくお願い致します。発表につきましては部会長又は副部会長よりお願い致します。</p>
	<p><b>本田委員長</b>；原案について、それぞれ検討して取り進めて頂きたい今後のスケジュールは計画書の作成・答申を12月、議会への報告を1月、計画書配布を3月ではなく4月に配布すると言う報告でした。それでは、部会毎に検討頂きますようよろしくお願い致します。</p>
	<p>※ 第1部会…大集会室、第2部会…学習室、第3部会…小集会室</p>
	<p>※ 3部会に分かれて、第8次社会教育中期計画（案）の第7次（平成21～25年度）社会教育中期計画の検証及び第8次社会教育中期計画の評価指数について確認して頂く。</p>
	<p><b>本田委員長</b>；皆様、大変お疲れ様でした。部会毎に検討頂いたと思っておりますが発表の程よろしくお願い致します。それでは第1部会から発表をお願い致します。</p>
	<p><b>第1部会仲島部会長報告</b>；20頁「①家庭教育」の「現状」中「3 ～学習情報等提供している。」を「3 ～学習情報等を提供している。」に改める。「課題」中「2 ～家庭教育にかかる研修の機会が必要である。」を「2 ～家庭教育に関わる一貫性のある研修の機会が必要である。」に改める。「今後の方向性」中「1 ～PTAと連携し研修会等を～」を「1 ～PTA等との関係のある団体と連携し研修会等を～」に改める。「2 望んでいる課題を～」を「2 真に望まれている課題を～」に改める。21頁「②青少年教育」の「現状」中「1 ～安心・安全な子ども居場所～」を「1 ～安心・安全な子どもの居場所～」に改める。「課題」中「1 参加者への事業目的・趣旨の認識理解の促進」を「1 参加者の事業目的や趣旨の認識理解が不足している」に改める。「2 事業参加者の減少傾向」を「2 一部事業参加者の減少傾向」に改める。「今後の方向性」中「3 学校と世代間との交流を深めていく。」を「3 学校と地域との世代を超えた交流を深めていく。」に改める。頁番号なし「6 第8次社会教育中期計画の評</p>

内 容	<p>価指数について」の「領域 1. 家庭の教育力の向上」の「評価指数 ①各種研修会の開催数」の「平成 30 年度計画」について「現状維持」とする。「②情報提供の実績数」について「現状維持」とする。「領域 2. 地域の教育力向上」の「評価指数 ①学校支援ボランティア登録者数」について「個人 70、団体 10」とする。「評価指数 学校支援実施数」について「10 事業」とする。「領域 6. 社会教育の基盤整備」の「評価指数 図書貸出冊数(住民 1 人当たり)」について「現状維持」とする。</p>
	<p><b>第 2 部会大西部会長報告</b> ; 22 頁「③成人教育」の「現状」中「5 人のつながりについて、「誘い合う」ことで活動が広がっている。」を「5 人のつながりによって、「誘い合う」ことで活動が広がっている場合もある。」に改める。26 頁「⑥文化振興」の「課題」にある「4 文化財・遺跡・石碑の保存のため、適切な管理が必要である。」を「現状」にも入れる。「課題」に「5 公民館講座」を追加する。「今後の方向性」中「5 →4」、「6→5」に改める。27 頁「⑦社会教育基盤整備」の「課題」と「今後の方向性」が同じなので検討していく。「現状」と「課題」中の※印はどう扱うのか。</p>
	<p>頁番号なし「6 第 8 次社会教育中期計画の評価指数について」の「領域 3. 生涯学習活動の推進」の「評価指数 各講座開催数」の「平成 30 年度計画」について「現状維持」とする。「各講座への参加者数」について「4,700 人」とする。「領域 5. 文化の振興」の「評価指数 文化活動団体数」の「平成 30 年度計画」について「45 団体」とする。「文化活動者数」について「800 人」とする。「領域 6. 社会教育の基盤整備」の「評価指数 社会教育施設利用者数(住民 1 人当たり)」を「～(住民 1 人当たりの利用者数)」に改める。「評価指数 図書貸出冊数(住民 1 人当たり)」について「6 冊」とする。</p>
	<p><b>本田委員長</b> ; 事務局より補足説明ありますか。</p>
	<p><b>鈴木主幹説明</b> ; ※印は最終的には入れないが、意見として現段階では載せています。また、次回会議までに赤字にて文言の整理をしていきます。</p>
	<p><b>第 3 部会佐々木部会長報告</b> ; 24 頁「⑤スポーツ振興」の「現状」中「6 ～本町に住所を有する～」を「6 ～上富良野町に住所を有する～」に改める。事務局より「9 ～就学前のこども～」を「9 ～小学 1 年生～」に「10 小学 1 年生～」を「10 就学前のこども～」に訂正する報告がありました。「課題」中「2 本町は各年齢層がいるのに何故、高齢化するのか。又、高齢化しているため、各組織・指導者の若返りと人材養成が必要である。」を「各組織・指導者が高齢化しているため若返りと人材養成が必要である。」に改める。「4 人と人との繋がりが希薄で人が集まらない。」と「5 組織作りが難しい」を併せて「4 人と人との繋がりが希薄であるため、組織作りが難しい。」に改める。27 頁「⑦社会教育基盤整備」の「課題」中「2 ～オムニコートへの転換整備～」を専門的な文言ではなく{「人工芝」又は「全天候型」}等言い方を変える。「3 ～必要である。」を「3 ～必要がある。」に改める。「5 ～必要である。」を「5 ～必要がある。」に改める。第 2 部会でも発言がありましたが、※印について、計画に載せるのか又、載せるならどのような形で載せるのか。「今後の方向性」中「3 ～必要である。」を「3 ～必要がある。」に改める。「5 ～必要である。」を「5 ～必要がある。」に改める。こちらも第 2 部会でも発言がありましたが、27 頁「⑦社会教育基盤整備」の「課題」と「今後の方向性」がほぼ同じになっているので「今後の方向性」は、人材・情報等にまとめてはどうか。頁番号なし「6 第 8</p>



